

2026 年度（令和 8 年度）研究業績「学会発表」

1. Anna Yoneyama, Tekehiro Kodama, Naoki Fujita, Jotaro Mikami, Teppei Okamoto, Hayato Yamamoto, Atsushi Imai, Shingo Hatakeyama 【演題名】 医師-患者間における抗癌剤への価値観差を可視化する試み：抗癌剤治療効果を金銭的感觉に置換することによるアンケート研究
【学会・研究会名】 第 113 回日本泌尿器科学会総会（JUA2026）【開催場所】 京都市：国立京都国際会館【開催期間】 2026 年(令和 8 年)4 月 23-26 日【発表形式】 口演

(2026 年 4 月 30 日現在)

以下余白